

<コンセプト> 次世代へ伝えつなげる食育の推進～五感を使って健やかな心身を育む～

基本目標

県民一人ひとりが、食を生きる上での基本としてとらえ、健全な食生活と心身の健康増進を目指します

多彩で豊富な宮城の食材の理解と食文化の継承を通して豊かな人間形成を目指します

行動目標

バランスのとれた食生活で適正体重の維持に努めましょう

食卓に地域食材を取り入れましょう

食育推進の基本方向

1 健全な食生活に必要な知識の習得と実践能力の育成

2 宮城の風土に育まれた食材・食文化の理解と継承

3 食の安全安心に係る関係者間の信頼関係構築

4 多様な機関の連携・協力による食育の推進

重点施策

1 食育を通じた健康づくり  
・生涯を通じた健康づくり  
・健全な食生活の実現

2 「食材王国みやぎ」の理解と継承  
・農林漁業体験を通じた食育の推進  
・地産地消の推進  
・食文化の継承

3 食の安全安心に配慮した食育  
・食の安全安心に係る信頼関係の確立

4 みんなで支えあう食育  
・食育支援ネットワークの強化  
・食育推進の環境づくり

<目標指標>

食生活に関する意識, 栄養素等摂取量, 健康上の課題, 地産地消の取組, 食の安全安心, 食育推進体制

ライフステージに応じた食育の推進

保育所・幼稚園・学校・職場・地域・行政機関・関係団体・生産者・事業者 等

**子ども**  
(0～18歳)  
望ましい食習慣の形成と定着

**若い世代**  
(19～39歳)  
健全な食生活の実現

**働き盛り世代**  
(40～64歳)  
食生活の維持と健康管理

**高齢期**  
(65歳～)  
食を通じた豊かな生活の実現

重点

県民運動としての展開